

Top Interview

— 変革に挑む —

まとめ／堀水潤一 撮影／杉田和司

大阪人間科学大学 学長 田中保和



多職種連携の「チーム支援」を リードする対人援助の専門職を 3学部7学科で育みたい

保

健康医療、心理、福祉、保育など
対人援助に関する専門職業

人の育成を目指し、大阪人間科学大
学は、既存の人間科学部1学部6学
科を、2020年4月に3学部7学科
へ再編する予定です。学問分野の高
度化・専門化に対応すると同時に、本
学が養成する人材像をわかりやすく
高校生に伝え、対人援助の専門職を
リードできる学生を育てたいと思っ
ています。

具体的には、保健医療学部(仮称)
を新設し、理学療法学科(仮称)と言
語聴覚学科(仮称)に加え、作業療法
学科(仮称)を新たに設置することで
リハビリテーション系の3分野をカバ
ー。また、臨床発達心理と健康心理の

二領域を備えた心理学部(仮称)を新
設し、大学院との連携で国家資格で
ある公認心理師の受験資格取得が
可能となります。既存の人間科学部
については、社会福祉学科、医療福祉
学科、視能訓練専攻、子ども保育学
科に再編する予定です。(保健医療
学部・心理学部は届出済)

3学部になることで横の連携を一
層強化していくつもりです。医療にお
ける「チーム医療」同様、対人援助分
野でも多職種連携の「チーム支援」が
求められているからです。現体制でも
所属学科にかかわらず全学科の内容
を共に学び、討論も行うリレー講義
を展開していますが、3学部体制では
これを「対人援助演習Ⅱ」として発展。

「チーム支援」の一員のみならず、リー
ダーとしてチームを先導できる対人
援助の専門職業人を育みます。

さまざまなことに目が届きやすい
規模の大学であることに加え、こうし
た授業によって、学生同士、また学生
と教員の距離が近いものになっていま
す。加えて、担任・副担当として教職
員が密接に連携し学生の相談にのる
FA(ファカルティアドバイザー)という
制度も機能。キャリア担当の職員も
学生全員と進路面談をするなど、面
倒見のいい指導には、高校の進路指導
の先生方からも定評があります。

また、本学は社会福祉学科や子ども
も保育学科の学生を中心に、学びとも
連動したボランティア活動も盛んです。

福祉や介護は労働集約型のハード
な仕事という認識が一部にあり、人材
不足も指摘されています。一方で、少
子高齢化が加速する時代、こうした
職業の在り方次第で日本社会の展望
は開けていくはず。どんなに技術
が進歩しても、それを扱うのは人間
です。人の気持ちに寄り添うことが
対人援助の専門職の核であり、AI
に代替はできません。子どもたちがあ
こがれる職業であるためにも、「日本
の課題に挑戦する大学」であり続け
たいと考えています。

【学長プロフィール】たなか・やすかず●京都大学工学部卒業。同大学院工学研究科修了。工学修士。大阪府立高校教諭、大阪府立高等学校長、大阪府教育委員会指導主事、同教育監、近畿大学教授などを経て2017年4月より現職。

【大学プロフィール】1931年薫英女子学院創設。2001年大阪人間科学大学開学。現在の人間科学部1学部6学科(社会福祉学科、医療福祉学科、子ども保育学科、健康心理学科、医療心理学科、理学療法学科)を、2020年4月、3学部7学科に再編する予定。